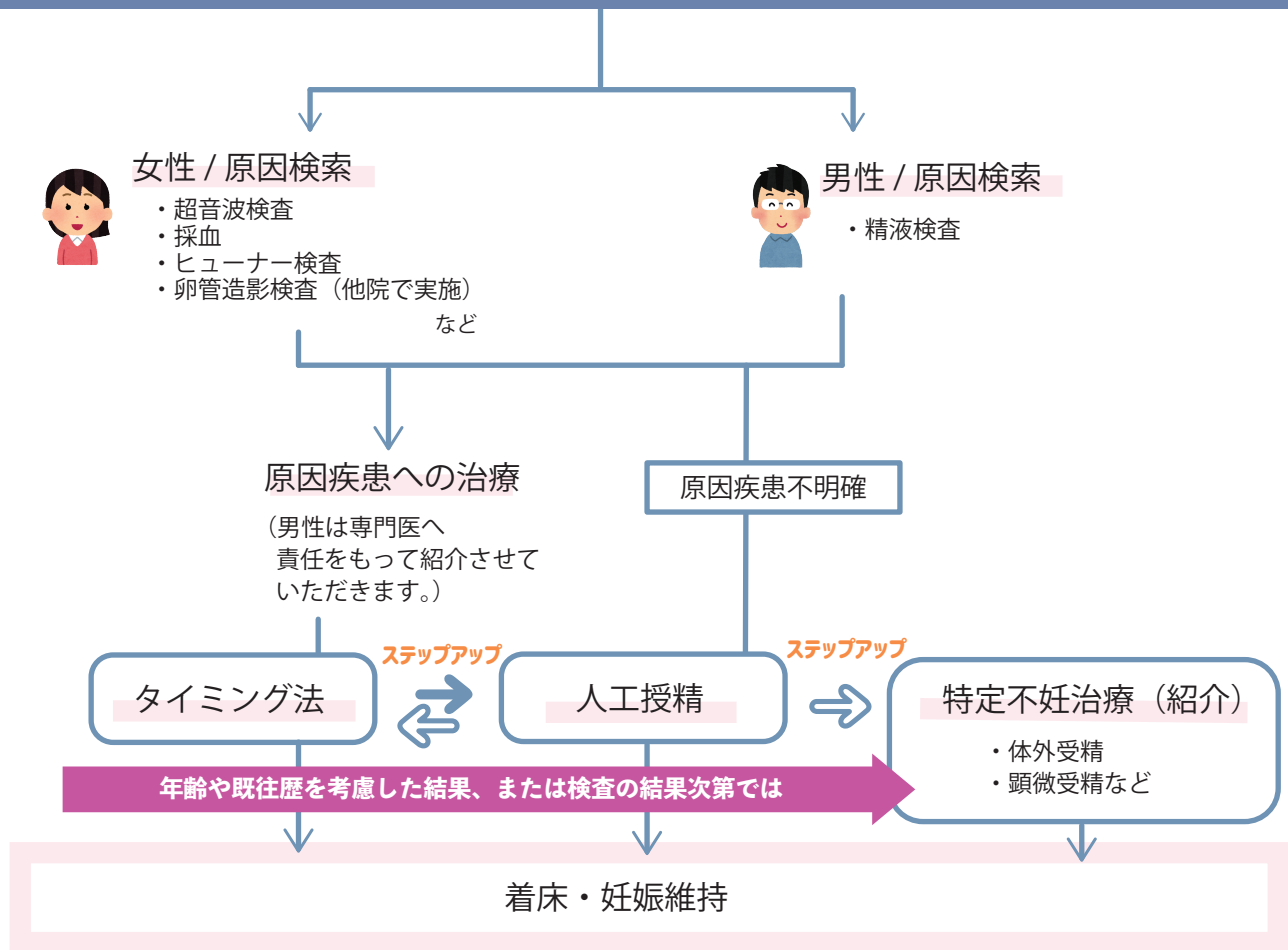


受診：問診など



- 上記は大きな治療の流れになります。患者様お一人お一人治療法の選択は異なるため、目安としてご覧ください。
- 治療はガイドラインに沿った保険診療で行われますが、保険適用外でのお薬の処方や検査が行われることがあります。ご了承ください。
- 治療に必要な検査・薬剤に関しては適宜ご説明させていただきます。ご心配があればいつでもご相談ください。

当院では、初診時に婦人科の一般検査に加えて超音波検査、月経時期に合わせたホルモン検査、甲状腺機能検査、クラミジア検査などを行い基礎体温 (BBT) の指導を行います。

その後は患者様とよく相談したのちに精液検査やフナーテスト (性行為後に膣粘液を採取し、精子の活動量を調べる) を行いながら早速妊娠していただけるようにタイミング法や人工授精などを行なっていきます。

卵管造影検査は当院に機器がないため他院で受けていただくことになります。卵管造影検査が必要になった場合には、紹介状をお渡し後、他院にて卵管造影検査を受けていただいてから当院で結果説明を行います。そして今後の治療方針のお話をしていきます。

ある程度の治療期間を目安に、妊娠にいたらなければ体外受精や顕微受精などの高度生殖医療 (ART) を目的として不妊症に特化した専門施設に責任を持ってご紹介いたします。